



平成27年4月28日

各 位

会 社 名 株式会社メディカルシステムネットワーク
代表者名 代表取締役社長 田 尻 稻 雄
(コード番号 4350 東証第一部)
問合せ先 常務取締役 田 中 義 寛
(TEL. 011-612-1069)

株式会社イーエムシステムズとの業務提携に関するお知らせ

当社は、平成27年4月28日開催の取締役会において、株式会社イーエムシステムズ（本社：大阪市淀川区、代表取締役社長：國光浩三、東証一部、証券コード4820、以下「イーエムシステムズ」という。）と業務提携契約を締結することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業務提携の理由

当社グループは、医薬品等ネットワーク事業（医薬品卸と調剤薬局・病医院との間の医薬品オンライン受発注及び関連業務のアウトソーシング）と調剤薬局事業の2事業を中核事業として展開しており、平成27年4月1日現在、医薬品ネットワーク加盟件数は1,222件に拡大し、当社グループが運営する調剤薬局は346店舗となっております。

イーエムシステムズは、「国民が安心して最適な医療を受けられるように『国民が受けた自らの医療情報』がいつでもどこでも必要なときに医療機関ならびに国民が確認できる環境を構築する。」という会社方針を掲げ、独自の「全国拠点網と製販一体型トータルサポート」、「ASP（Application Service Provider／アプリケーションソフトの機能をネットワーク経由で提供する仕組み）」および「お客様のコストパフォーマンスを引き出す従量課金方式」によって、長期に亘り、調剤薬局向けシステム事業の市場において業界有数の市場占有率を保持しております。また、処方箋情報の電子化に伴うEHR

（Electronic Health Record/電子医療記録の連携）およびPHR（Personal Health Record/個人健康記録の連携）に関する研究開発や実証事業に参加し、当社グループのネットワークインフラを活用することによる今後の医療業界の発展に貢献することを目指しています。

この度、当社とイーエムシステムズは、両社グループが有する経営資源、経営ノウハウを相互に有効活用することで、事業効率の向上を図り、相互の企業価値向上を果たせるものと判断し、業務提携を行うことといたしました。

また、当社及びイーエムシステムズは、本業務提携の実効性を高めるため、共同出資による新会社設立又は資本提携を行う方向で現在協議中ですが、開示すべき事項が発生した場合には速やかにお知らせいたします。

2. 業務提携の内容

- (1) 当社が医薬品ネットワーク（※1）加盟店向けサービスの一つとして提供するデッドストックエクステンジサービス（不動産在庫消化サービス（※2））機能をイーエムシステムズのレセプトコンピュータシステム（Recepty NEXT）に付加機能として搭載した新商品の開発及び販売
- (2) 当社とイーエムシステムズ商品・製品の相互紹介
- (3) EHR（Electronic Health Record/電子医療記録の連携）活用による医療の効率化、患者の利便性向上に向けた共同取組

（※1） 医薬品の仕入価格交渉、資金決済代行等を行う調剤薬局向け経営支援サービス。

（※2） 医療用医薬品の不動産在庫を店舗間で売買するサービス。売り手にとっては廃棄ロスを削減することが可能になり、買い手にとっては安価に医薬品を調達することが可能になる。

（1）については、これまで医薬品ネットワーク加盟店のみに提供している不動産在庫消化サービスを、全国で調剤薬局約16,000件（平成27年3月現在）のユーザーを有するイーエムシステムズのレセプトコンピュータシステムユーザーに拡大するものであり、当社としては、これを足掛かりとしてネットワーク加盟件数を増加させていきたいと考えております。イーエムシステムズとしては、他社レセプトコンピュータシステムとの機能面での差別化を図り、販売促進に繋げていくことを企図しております。平成27年10月を目途に試験的にリリースを行った上で、平成28年4月より本格的な運用開始を予定しております。

（2）については、当社の医薬品ネットワーク加盟店へイーエムシステムズの商品・製品を紹介するほか、上記イーエムシステムズのレセプトコンピュータシステムユーザーへ当社の医薬品ネットワークサービスを紹介いただくものです。

（3）については、平成27年10月からマイナンバー制度が開始されるなど、徐々に医療情報連携の環境整備が進んでおり、将来的な処方箋の電子化、診断情報や健診等の検査情報の電子化等のインフラ整備が実現されれば、医療の効率化、患者の利便性向上を図ることが可能になります。両社は、実証事業への参画や共同事業化の検討などを通して、国民医療の充実と効率化に取り組んでまいります。

3. 業務提携の相手先の概要

(1) 名 称	株式会社イーエムシステムズ
(2) 所 在 地	大阪市淀川区宮原一丁目6番1号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 國光 浩三
(4) 事 業 内 容	・調剤薬局向けシステム事業 ・その他の事業
(5) 資 本 金	2,238百万円（平成27年3月11日）
(6) 設 立 年 月 日	昭和55年1月23日
(7) 大株主及び持株比率 （平成27年3月11日） ※	株式会社ココウ 34.27%
	株式会社メディパルホールディングス 10.18%
	CREDIT SUISSE SECURITIES (USA) LLC SPCL. FOR EXCL. BEN 5.03%
	ゴールドマンサックス インターナショナル 4.78%
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 （信託口） 2.88%
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません（関係者及び関係会社を含む）。当該会社、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。

(9) 最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態				
決算期	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期	
純資産	6,567百万円	7,448百万円	9,205百万円	
総資産	15,381百万円	16,122百万円	18,200百万円	
1株当たり純資産	842.50円	953.31円	1,139.32円	
売上高	9,013百万円	10,257百万円	11,369百万円	
営業利益	835百万円	1,209百万円	1,672百万円	
経常利益	977百万円	1,766百万円	2,284百万円	
当期純利益	447百万円	1,076百万円	1,420百万円	
1株当たり当期純利益	58.03円	140.07円	182.28円	
1株当たり配当金 (内1株当たり中間配当額)	21円 (-)	30円 (10円)	37円 (10円)	

※大株主及び持株比率については、自己株式を控除し、株式会社メディパルホールディングスを除いては平成26年9月30日現在の株主名簿を基準に計算しております。

4. 日程

(1) 取締役会決議日	平成27年4月28日
(2) 契約締結日	平成27年4月28日
(3) 事業開始日	平成27年10月1日(予定)

5. 今後の見通し

今回の業務提携による今期(平成28年3月期)連結業績に与える影響は軽微であります。連携を推進していくことにより、中長期的な事業拡大につながるものと考えております。

以上